

技術概要書（様式）

※別紙2

出展技術の分類	安全・防災 <input type="checkbox"/> インフラDX <input checked="" type="checkbox"/> 維持管理 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> 品質 <input type="checkbox"/> （該当分類に○を付記）		
技術名称	付着塩分抑制塗料（ソルトレスクリアー）	担当部署	輸機・インフラ本部 技術計画室
NETIS登録番号	CB-170015-	担当者	神頭 峰磯
社名等	日本車輛製造株式会社	電話番号	052-882-3314
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機		
	<p>橋梁の耐久性を阻害する一つの要因として、塩害が挙げられます。一般的に鋼橋の場合、外側主桁外延部であれば降雨による洗い流し作用のため、付着塩分量が少ないとされます。しかし、それ以外の箇所では、床版コンクリートが屋根となり、洗い流し作用が期待できないため、空气中を浮遊する塩分が堆積することとなります。塗膜表面に多くの塩分が付着する場合、鋼材の腐食速度が促進される懸念があります。</p>		
	2. 技術の内容		
	鋼構造物・コンクリート構造物の防食性向上対策		
	3. 技術の効果		
<ul style="list-style-type: none"> ・高い撥水性による耐塩性 ・塩分吸着による無害化 ・優れた耐候性・耐久性 			
4. 技術の適用範囲			
<ul style="list-style-type: none"> ・新設橋梁（鋼構造物・コンクリート構造物）塗装において、上塗り塗装上面に塗布 ・補修塗装において、補修塗装上面に塗布 			
5. 活用実績			

6. 写真・図・表



図 橋梁に対する飛来塩分環境

表 ソルトレスクリヤーの付着塩分抑制効果

設置環境	設置状況	曝露期間(月)	種別	付着塩分量	
				付着量 (mg/m ²)	低減率 (%)
屋内 (雨なし)	直立	3	ふっ素樹脂塗料	190.8	—
			ソルトレスクリヤー	172.7	9.5
	水平	1	ふっ素樹脂塗料	102.6	—
			ソルトレスクリヤー	83.3	18.9
屋外 (雨あり)	直立	3	ふっ素樹脂塗料	11.4	—
			ソルトレスクリヤー	10.8	5.9
	水平	24	ふっ素樹脂塗料	34.6	—
			ソルトレスクリヤー	19.5	43.5

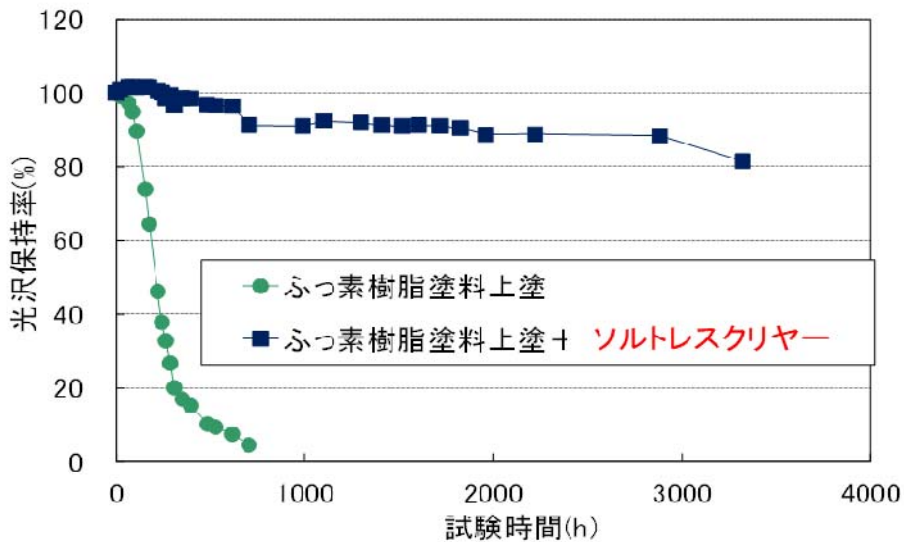


図 ソルトレスクリヤー塗布後の塗装耐久性向上効果